

NPO法人オンザロード 台風12号災害支援プロジェクト和歌山活動報告書

平成23年10月11日～10月20日

【那智勝浦町情報】

担当地域名：和歌山県那智勝浦町市野々地区、井関地区、八反田地区

避難者人数：那智勝浦町110人 指定避難所：グリーンピア南紀

全壊家屋数+半壊家屋数：662棟（詳細調査中）

床上浸水家屋数：1504棟 床下浸水家屋数：962棟 非住家浸水数：18棟

ライフラインの復旧状況：水道に関して仮復旧済み。電気、水道はほぼ復旧。 10月20日和歌山県調べ

現在の活動内容：



連日、那智勝浦町災害ボランティアセンターに集う100人以上のボランティアの方々と土砂、ガレキの撤去、泥かきを進めています。しかし10月17日にボランティアセンターが閉鎖されることで、那智勝浦町社会福祉協議会の登録ボランティアのみ支援活動を行えるかたちに縮小されることになりました。16日までは集まる大勢のボランティアの方とマンパワーで片付けなければいけない現場に入り、ボランティアセンター閉鎖後はオンザロードボランティアの少数精鋭で作業を進めています。

各班の活動内容



片付け班

- ・オンザロードボランティア延べ128人
那智勝浦町社会福祉協議会ボランティア延べ370人と連携
- ・ニーズ終了件数：23件
- ・担当地区：那智勝浦町市野々地区、井関地区、色川地区
- ・廃棄物、土砂撤去量：166.4t
- ・側溝、用水路総清掃長：70m



今まで活動していた市野々地区、井関地区に加えて色川地区に入りました。色川地区も台風によって甚大な被害を受け、各所に家屋の損壊、浸水や側溝の詰まりが起きています。区長さんと打ち合わせをした上で、2次災害が起こりうる可能性のある場所から順次清掃しています。また市野々地区にもまだ約1.5mの土砂が積もった家が残されていたので、約20名で一気に撤去しました。10月の第4週日曜日に行う予定の市野々小学校清掃についても、現場を市野々区長や地元有志と下見をし、段取りを組んでいます。



避難所サポート班

- ・延べ4人
- ・活動場所：グリーンピア南紀
- ・10月20日メニュー：きつねうどん、和歌山みかん 提供：70食

10月20日にグリーンピア南紀にて、オンザロードによる初の炊き出しを行いました。わかやま産業振興財団様のご協力のもと、避難者の方から要望のあった温かい食事にはきつねうどん、そしてビタミン補給のできる地元の和歌山みかんを提供しました。おにぎり2個と少量のおかずは配給されるため、栄養バランスなどを補うような炊出しを行っていきます。10月中に避難所でのサポートを手厚くできるような避難所近辺に拠点を移し整え、11月から本格的に活動を開始し、避難所解散予定の12月5日まで活動する予定です。

ボランティアの食事をみんなで作る

